

(仮称) 神田錦町三丁目施設整備事業に関するアンケート調査
調査結果報告書

I 調査の概要

1. 調査目的

千代田区では現在、神田錦三丁目の区有地（神田錦町三丁目 10 番地）において、障害者支援施設、高齢者施設、共用施設等を含む、「(仮称) 神田錦町三丁目施設」の整備等（以下、「本事業」という）を進めている。

本事業の実施にあたり、令和 2 年 3 月には基本計画を策定し、共生社会の実現に向け、誰もが自分らしく暮らせる、地域に親しまれる施設とすることを基本方針とし、具体的な施設整備の方向性を示しており、その後、施設整備に関する説明会を複数回開催している。

導入する施設・機能の具体的な検討にあたっては、「神田錦町北部周辺地区地区計画」「神田警察通り沿道賑わいガイドライン」において、神田警察通り沿道に人を惹きつけ波及効果をもたらす拠点や沿道の特徴を活かした魅力ある市街地の形成が求められていることを踏まえ、地域の交流や賑わいの創出に資する機能の導入を検討している。

上記機能等について、改めて周辺住民の皆様のお考えを伺い、今後の施設整備の参考とさせていただくことを目的に、アンケート調査を実施した。

2. 調査方法

(1) 調査対象

神田公園出張所地区の全戸及び希望者

(2) 調査方法

ポスティング

(3) 配布期間

令和 4 年 3 月 23 日～令和 4 年 3 月 29 日

(4) 調査期間

配布日～令和 4 年 4 月 30 日

3. 調査項目（別紙アンケート調査票のとおり）

(1) 回答者の属性（年齢、加入している町会）

(2) 共用施設について

- ① 共用施設としてあってほしい機能
 - ② 共用施設が整備された場合の具体的な利用イメージ
- (3) 福祉避難所的機能について
- ① 福祉避難所的機能の規模
 - ② 発災時の協力
 - ③ 福祉避難所的機能の整備に対する意見
- (4) その他
- ① その他（仮称）神田錦町三丁目施設整備に対する意見

4. 回収結果

配布数 5,203 件

回収数 558 件

回収率 10.7%

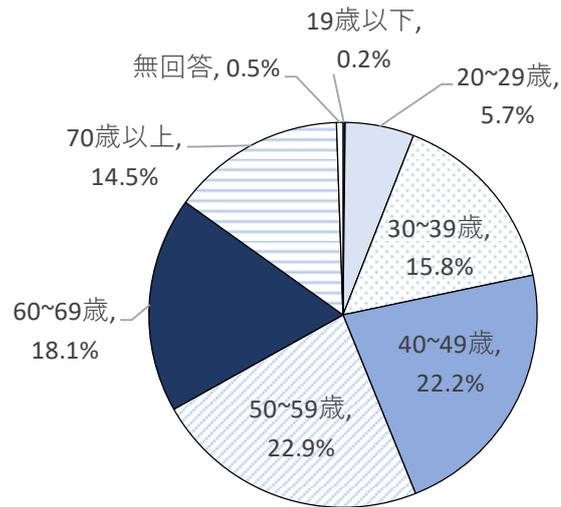
配布地域	町丁目	配布数	回答数	回収率
神田錦町	1丁目	455	42	9.2%
神田錦町	2丁目	340	40	11.8%
神田錦町	3丁目	370	57	15.4%
神田小川町	1丁目	275	37	13.5%
神田小川町	2丁目	325	31	9.5%
神田小川町	3丁目	800	80	10.0%
神田美土代町	-	235	25	10.6%
内神田	1丁目	540	63	11.7%
内神田	2丁目	245	24	9.8%
内神田	3丁目	275	18	6.5%
神田司町	2丁目	400	47	11.8%
神田多町	2丁目	845	86	10.2%
神田鍛冶町	3丁目	95	4	4.2%
その他希望者		3	3	100.0%
不明		-	1	-

Ⅱ 結果概要

1. 回答者の属性

(1) 年齢

回答者の年齢は 50～59 歳が 22.9%と最も多く、29 歳以下は 5.9%と少なかった。



(2) 加入している町会

いずれかの町会に加入している人が全体の 31.9%、加入していない人が 49.6%、無回答が 18.5%であった。

(3) 居住エリア

回答者の居住エリアとしては、神田多町 2 丁目が 15.4%と最も多く、次いで神田小川町 3 丁目が 14.3%となっている。対象地に近い神田錦町 1 丁目～ 3 丁目は合計で 24.9%となっている。

配布地域	町丁目	人数 (人)	割合 (%)
神田錦町	1 丁目	42	7.5%
神田錦町	2 丁目	40	7.2%
神田錦町	3 丁目	57	10.2%
神田小川町	1 丁目	37	6.6%
神田小川町	2 丁目	31	5.6%
神田小川町	3 丁目	80	14.3%
神田美土代町	—	25	4.5%
内神田	1 丁目	63	11.3%
内神田	2 丁目	24	4.3%
内神田	3 丁目	18	3.2%

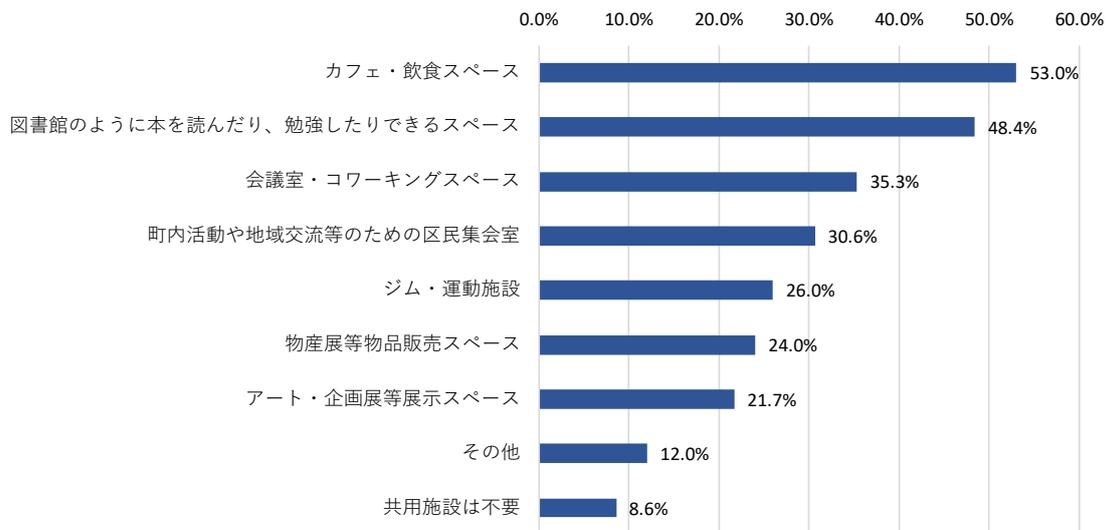
配布地域	町丁目	人数（人）	割合（％）
神田司町	2丁目	47	8.4%
神田多町	2丁目	86	15.4%
神田鍛冶町	3丁目	4	0.7%
その他希望者		3	0.5%
未回答		1	0.2%

2. 共用施設について

（1）共用施設としてあってほしい機能（複数回答可）

共用施設としてあってほしい機能は「カフェ・飲食スペース」が 53.0%と最も多く、次いで「図書館のように本を読んだり、勉強したりできるスペース」が 48.4%となっている。一方で、「共用施設は不要」との回答も 8.6%あった。

年齢別、居住エリア別でも概ね全体と同様の傾向が見られたが、60歳以上の世代では「庁内活動や地域交流等のための区民集会室」と回答した割合が他世代よりも多かった。



（その他：楽器演奏可能な防音スペース、クリニック、保育園、子どもが遊べるスペース、フットサルコート、Wi-Fiが使えるスペース、区の窓口など）

■年齢別

	町内活動や地域交流等のための区民集会室	カフェ・飲食スペース	アート・企画展等展示スペース	ジム・運動施設	物産展等物産販売スペース	会議室・コワーキングスペース	図書館のように本を読んだり、勉強したりできるスペース	その他	共用施設は不要
19歳以下 (N=1)	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%
20~29歳 (N=32)	2 6.3%	21 65.6%	6 18.8%	12 37.5%	5 15.6%	9 28.1%	15 46.9%	2 6.3%	5 15.6%
30~39歳 (N=88)	18 20.5%	53 60.2%	21 23.9%	21 23.9%	22 25.0%	23 26.1%	59 67.0%	17 19.3%	8 9.1%
40~49歳 (N=124)	23 18.5%	71 57.3%	28 22.6%	40 32.3%	32 25.8%	51 41.1%	62 50.0%	16 12.9%	9 7.3%
50~59歳 (N=128)	39 30.5%	55 43.0%	25 19.5%	32 25.0%	31 24.2%	53 41.4%	45 35.2%	14 10.9%	11 8.6%
60~69歳 (N=101)	52 51.5%	53 52.5%	23 22.8%	17 16.8%	21 20.8%	39 38.6%	46 45.5%	10 9.9%	8 7.9%
70歳以上 (N=81)	37 45.7%	40 49.4%	17 21.0%	23 28.4%	22 27.2%	20 24.7%	40 49.4%	8 9.9%	7 8.6%

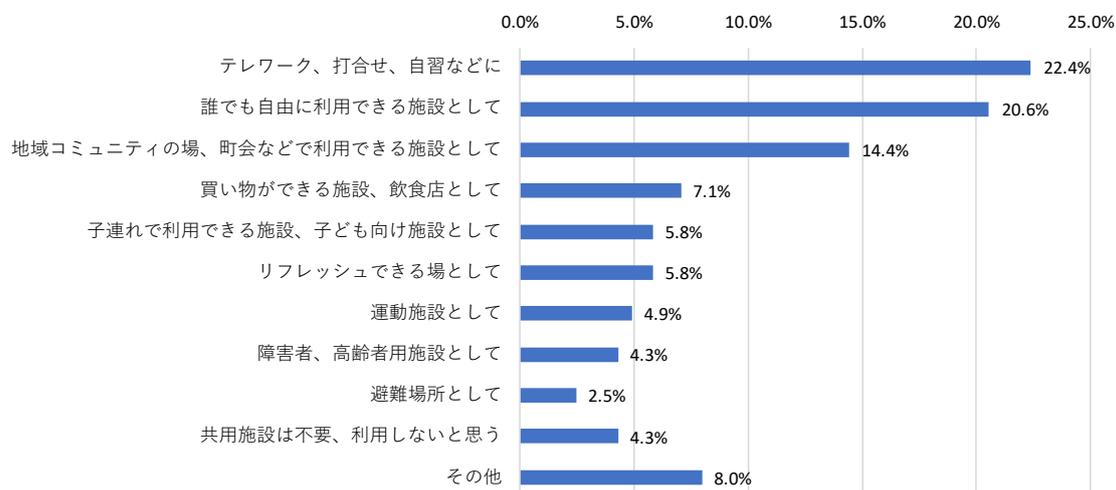
※色付きのセルは各年齢で最も選択した人が多かった回答（以降の結果表も同様）

■ 居住エリア別

	町内活動や地域交流等のための区民集会室	カフェ・飲食スペース	アート・企画展等展示スペース	ジム・運動施設	物産展等物販スペース	会議室・コワーキングスペース	図書館のように本を読んだり、勉強したりできるスペース	その他	共用施設は不要
神田錦町	12	20	9	11	10	15	15	5	6
1丁目 (N=42)	28.6%	47.6%	21.4%	26.2%	23.8%	35.7%	35.7%	11.9%	14.3%
神田錦町	8	22	6	11	8	8	24	2	5
2丁目 (N=40)	20.0%	55.0%	15.0%	27.5%	20.0%	20.0%	60.0%	5.0%	12.5%
神田錦町	12	36	12	13	13	23	24	9	11
3丁目 (N=57)	21.1%	63.2%	21.1%	22.8%	22.8%	40.4%	42.1%	15.8%	19.3%
神田小川町	14	15	9	12	6	12	20	5	0
1丁目 (N=37)	37.8%	40.5%	24.3%	32.4%	16.2%	32.4%	54.1%	13.5%	0.0%
神田小川町	12	11	6	9	6	7	13	2	5
2丁目 (N=31)	38.7%	35.5%	19.4%	29.0%	19.4%	22.6%	41.9%	6.5%	16.1%
神田小川町	25	49	16	21	18	33	42	10	4
3丁目 (N=80)	31.3%	61.3%	20.0%	26.3%	22.5%	41.3%	52.5%	12.5%	5.0%
神田美土代町	4	14	1	7	4	8	13	3	3
(N=25)	16.0%	56.0%	4.0%	28.0%	16.0%	32.0%	52.0%	12.0%	12.0%
内神田	20	34	15	16	23	14	28	8	5
1丁目 (N=63)	31.7%	54.0%	23.8%	25.4%	36.5%	22.2%	44.4%	12.7%	7.9%
内神田	8	12	7	5	10	10	8	0	0
2丁目 (N=24)	33.3%	50.0%	29.2%	20.8%	41.7%	41.7%	33.3%	0.0%	0.0%
内神田	9	9	4	5	4	4	7	1	0
3丁目 (N=18)	50.0%	50.0%	22.2%	27.8%	22.2%	22.2%	38.9%	5.6%	0.0%
神田司町	17	26	10	13	14	22	20	6	3
2丁目 (N=47)	36.2%	55.3%	21.3%	27.7%	29.8%	46.8%	42.6%	12.8%	6.4%
神田多町	26	46	26	21	18	39	53	13	5
2丁目 (N=86)	30.2%	53.5%	30.2%	24.4%	20.9%	45.3%	61.6%	15.1%	5.8%
神田鍛冶町	2	1	0	1	0	2	3	2	0
3丁目 (N=4)	50.0%	25.0%	0.0%	25.0%	0.0%	50.0%	75.0%	50.0%	0.0%
その他希望者	1	0	0	0	0	0	0	1	1
(N=3)	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	33.3%

(2) 共用施設が整備された場合の具体的な利用イメージ (自由回答、N = 326)

共用施設をどのように利用したいかについては、「テレワーク、打合せ、自習などに」との回答が 22.4%、「誰でも自由に利用できる施設として」が 20.6%となっている。



※回答は自由記述であり、上図は回答を分類した上で作成した。

【主な意見】

- テレワーク、打合せ、自習などに
 - ・中高生の自習室
 - ・コワーキングスペース、テレワークスペース
 - ・仕事の打ち合わせ
 - ・本などが静かに読める場所 等
- だれでも自由に利用できる施設として
 - ・休日や自由時間に利用
 - ・休日でも気軽に使用できる場所、ふらっと立ち寄れる場所
 - ・コーヒーなどを飲んでゆっくりする 等
- 地域コミュニティの場、町会などで利用できる施設として
 - ・町会や管理組合での打ち合わせに使える集会室
 - ・近所の人と集まれる場所
 - ・地域コミュニティの場 等
- 買い物ができる施設、飲食店として
 - ・カフェやレストラン
 - ・産地直送野菜や物産展等の物販スペース 等
- 子連れで利用できる施設、子ども向け施設として
 - ・子連れで遊びに行ける場所

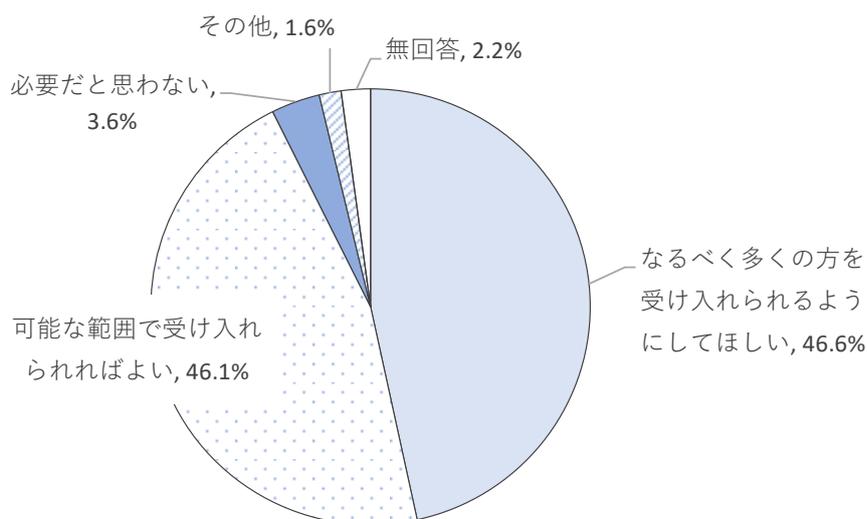
- ・子どもに絵本を読める場所
- ・放課後に子どもが遊べる場所、身体を動かせる場所
- ・保育園、子どもの預かりサービス 等
- リフレッシュできる場として
- ・気分転換に利用
- ・仕事の合間に休憩できる場所 等
- 運動施設として
- ・ジム、スタジオ
- ・休日の運動、運動不足解消 等
- 障害者、高齢者用施設として
- ・障害者やその家族が生きがいを感じることができる施設
- ・高齢者がゆっくりできる場所、交流できる場所
- ・高齢者がリハビリできるような場所 等
- 避難場所として
- ・災害時の一時避難場所
- ・地域住民のライフライン 等
- 共用施設は不要、利用しないと思う
- ・利用することはないと思う
- ・他の施設に行く
- ・本当に必要な機能だけにしたほうがよい
- ・共用施設は不要 等
- その他
- ・WiFi、充電可能施設
- ・マイナンバーカード等による入会管理
- ・ホテルのロビーのようなイメージ
- ・本庁舎に行かなくてもすむような施設
- ・若年層が利用したくなるような場所 等

3. 福祉避難所的機能について

(1) 福祉避難所的機能の必要性

福祉避難所的機能の必要性については、「なるべく多くの方を受け入れられるにしてほしい」と「可能な範囲で受け入れられればよい」がほぼ同じ割合となった。

年齢別でもほぼ全体と同様の傾向だが、20～29 歳、60～69 歳では「可能な範囲で受け入れられればよい」が半数を超えている。居住エリア別では、対象地に近い神田錦町 2・3 丁目、小川町 1 丁目などで「可能な範囲で受け入れられればよい」が半数を超えた。



■ 年齢別

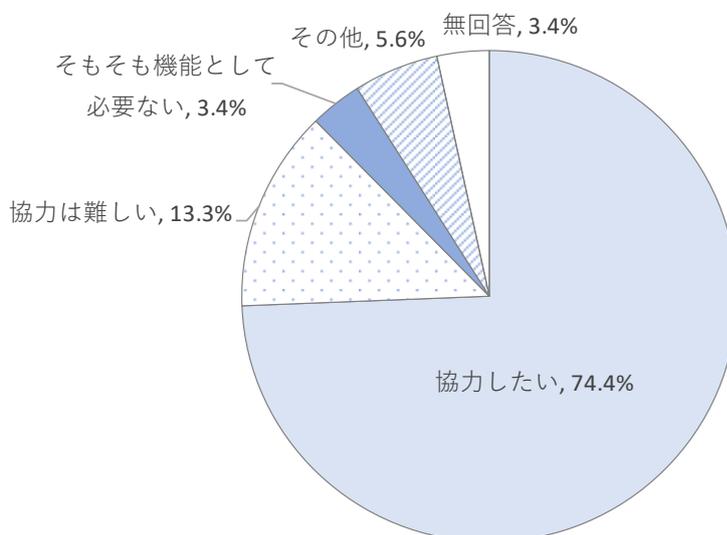
	なるべく多くの方を受け入れられるにしてほしい	可能な範囲で受け入れられればよい	必要だと思わない	その他
19歳以下 (N=1)	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
20～29歳 (N=32)	13 40.6%	17 53.1%	2 6.3%	0 0.0%
30～39歳 (N=88)	41 46.6%	42 47.7%	2 2.3%	1 1.1%
40～49歳 (N=124)	61 49.2%	55 44.4%	6 4.8%	2 1.6%
50～59歳 (N=128)	62 48.4%	56 43.8%	4 3.1%	4 3.1%
60～69歳 (N=101)	42 41.6%	53 52.5%	2 2.0%	0 0.0%
70歳以上 (N=81)	37 45.7%	34 42.0%	4 4.9%	2 2.5%

■居住エリア別

	なるべく多くの方を受け入れられるようにしてほしい	可能な範囲で受け入れられればよい	必要だと思わない	その他
神田錦町	25	14	0	2
1丁目 (N=42)	59.5%	33.3%	0.0%	4.8%
神田錦町	11	27	0	1
2丁目 (N=40)	27.5%	67.5%	0.0%	2.5%
神田錦町	21	24	9	2
3丁目 (N=57)	36.8%	42.1%	15.8%	3.5%
神田小川町	16	19	2	0
1丁目 (N=37)	43.2%	51.4%	5.4%	0.0%
神田小川町	17	14	0	0
2丁目 (N=31)	54.8%	45.2%	0.0%	0.0%
神田小川町	38	37	3	1
3丁目 (N=80)	47.5%	46.3%	3.8%	1.3%
神田美土代町	10	14	1	0
(N=25)	40.0%	56.0%	4.0%	0.0%
内神田	21	34	1	2
1丁目 (N=63)	33.3%	54.0%	1.6%	3.2%
内神田	12	12	0	0
2丁目 (N=24)	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
内神田	9	8	0	0
3丁目 (N=18)	50.0%	44.4%	0.0%	0.0%
神田司町	29	16	1	0
2丁目 (N=47)	61.7%	34.0%	2.1%	0.0%
神田多町	49	34	2	1
2丁目 (N=86)	57.0%	39.5%	2.3%	1.2%
神田鍛冶町	1	2	0	0
3丁目 (N=4)	25.0%	50.0%	0.0%	0.0%
その他希望者	1	1	1	0
(N=3)	33.3%	33.3%	33.3%	0.0%

(2) 発災時の協力

発災時の協力については、74.4%が「協力したい」と回答した。年齢別、居住エリア別でも同様の傾向となっている。一方で、20～29歳、70歳以上の世代は約2割が「協力は難しい」と回答した。



(その他：災害時の状況による、具体的な協力内容や方法が分からないなど)

■ 年齢別

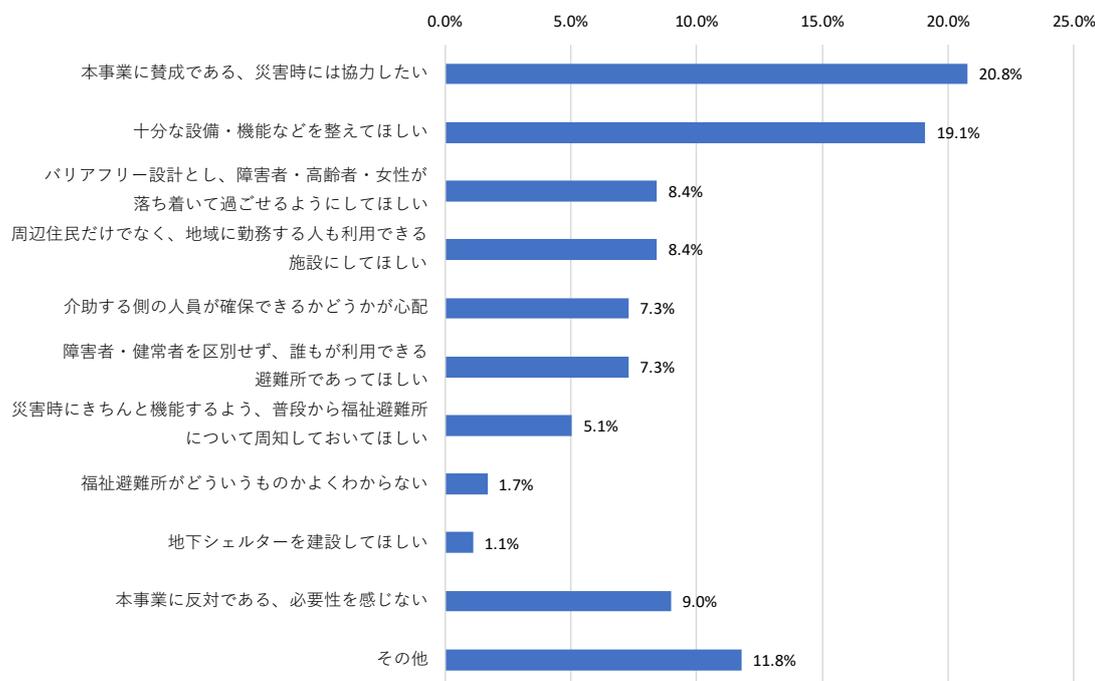
	協力したい	協力は難しい	そもそも機能として必要ない	その他
19歳以下 (N=1)	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
20～29歳 (N=32)	22 68.8%	7 21.9%	2 6.3%	1 3.1%
30～39歳 (N=88)	70 79.5%	9 10.2%	2 2.3%	5 5.7%
40～49歳 (N=124)	96 77.4%	12 9.7%	5 4.0%	10 8.1%
50～59歳 (N=128)	95 74.2%	17 13.3%	3 2.3%	10 7.8%
60～69歳 (N=101)	77 76.2%	14 13.9%	3 3.0%	2 2.0%
70歳以上 (N=81)	52 64.2%	15 18.5%	4 4.9%	2 2.5%

■エリア別

	協力したい	協力は難しい	そもそも機能として必要ない	その他
神田錦町	27	10	0	2
1丁目 (N=42)	64.3%	23.8%	0.0%	4.8%
神田錦町	28	9	0	1
2丁目 (N=40)	70.0%	22.5%	0.0%	2.5%
神田錦町	37	6	7	6
3丁目 (N=57)	64.9%	10.5%	12.3%	10.5%
神田小川町	24	8	1	3
1丁目 (N=37)	64.9%	21.6%	2.7%	8.1%
神田小川町	28	2	0	0
2丁目 (N=31)	90.3%	6.5%	0.0%	0.0%
神田小川町	63	7	5	4
3丁目 (N=80)	78.8%	8.8%	6.3%	5.0%
神田美土代町 (N=25)	16	6	1	2
	64.0%	24.0%	4.0%	8.0%
内神田	48	6	1	2
1丁目 (N=63)	76.2%	9.5%	1.6%	3.2%
内神田	19	4	0	1
2丁目 (N=24)	79.2%	16.7%	0.0%	4.2%
内神田	17	0	0	0
3丁目 (N=18)	94.4%	0.0%	0.0%	0.0%
神田司町	37	4	1	4
2丁目 (N=47)	78.7%	8.5%	2.1%	8.5%
神田多町	67	10	2	6
2丁目 (N=86)	77.9%	11.6%	2.3%	7.0%
神田鍛冶町	2	1	0	0
3丁目 (N=4)	50.0%	25.0%	0.0%	0.0%
その他希望者 (N=3)	2	0	1	0
	66.7%	0.0%	33.3%	0.0%

(3) 福祉避難所的機能の整備に対する意見（自由記述、N = 178）

福祉避難所的機能は必要である、協力したいといった意見、十分な設備・機能が必要という意見が多く見られた。その他、地域で勤務する人も利用できるような施設や機能についての周知など、様々な意見があったが、必要性を感じないといった意見も全体で 1 割程度あった。



※回答は自由記述であり、上図は回答を分類した上で作成した。

【主な意見】

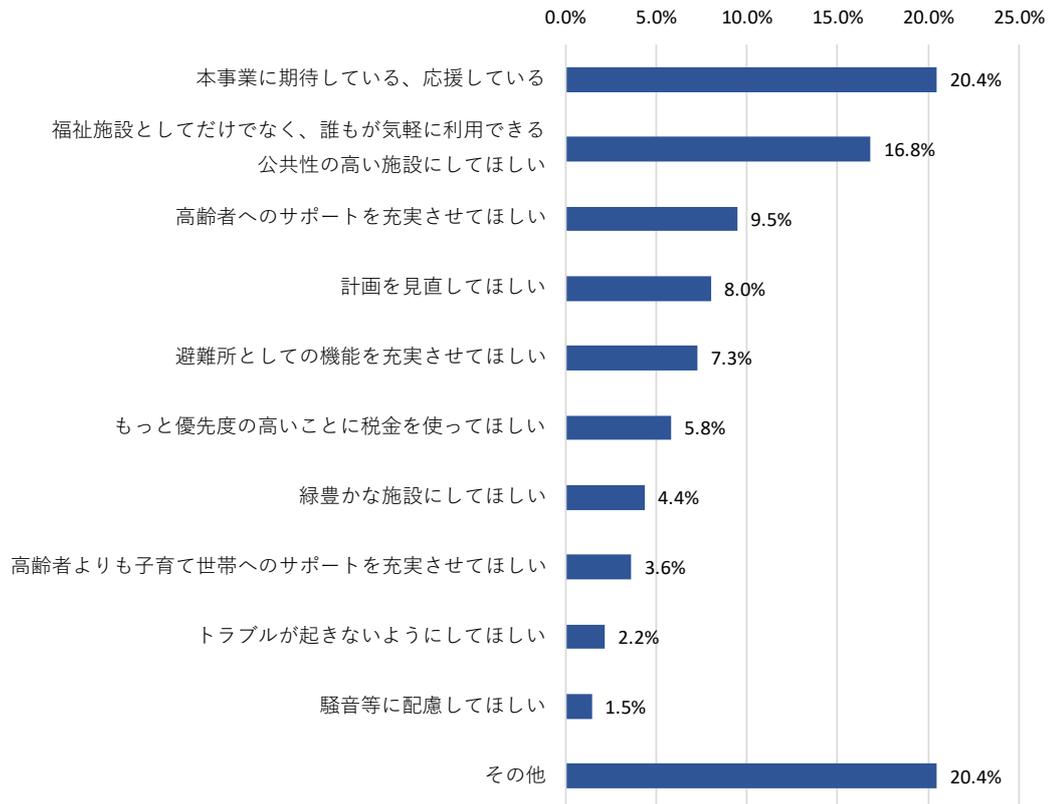
- 本事業に賛成である、災害時には協力したい 等
 - ・災害時、一時使用ができれば心強い。
 - ・近隣に住んでいるので協力したい。
- 十分な設備・機能を整えてほしい 等
 - ・非常用食糧資材が備蓄されていることが望ましい。
 - ・水と電気が確保されていることが重要。冷暖房設備が整っているとよい。
 - ・寝泊りできる場所にしてほしい。
- 障害者・高齢者・女性が落ち着いて過ごせるようにしてほしい 等
 - ・認知症の高齢者であっても落ち着いて生活できる場が必要。
 - ・できる限りバリアフリーの設計にしてほしい。
- 周辺住民だけでなく、地域に勤務する人も利用できる施設にほしい 等
 - ・地域住民だけでなく企業も利用可能だとよい。
- 介助する側の人員が確保できるかどうか心配 等

- ・ヘルパー等の介護側の負担にならないか心配。
- 障害者・健常者を区別せず、誰もが利用できる避難所であってほしい 等
- ・健常者とともに避難する場所が望まれる。
- 災害時にきちんと機能するよう、普段から福祉避難所について周知してほしい 等
- ・地域住民や勤務者に「福祉避難所」であること、何か起こった時には利用できること、地域の協力が
必要であることの情報発信を積極的に行ってほしい。
- ・普段から気軽に使われていないとだめ。
- 福祉避難所がどういものかわからない
- 地下シェルターを建設してほしい
- 本事業に反対である、必要性を感じない 等
- ・高齢・障害の施設だけでよい。
- ・介護福祉関係に従事する人の給与等、より必要性の高いところに予算を回すべき。
- ・非常時に機能しないのではないか。
- その他
- ・プライベート空間が守られるようにしてほしい。
- ・情報拠点のようなものをつくってもらいたい。
- ・医師の協力を取り付けておくべき。
- ・ペットも避難できるような施設があるとよい。

4. その他

(1) その他（仮称）神田錦町三丁目施設整備に対する意見（自由記述、N = 137）

本事業に賛同する意見、誰もが利用できる公共性の高い施設を要望する意見が多い一方、計画を見直してほしい、もっと優先度の高いことに税金を使ってほしいといった意見も一定割合見られた。



※回答は自由記述であり、上図は回答を分類した上で作成した。

【主な意見】

- 本事業に期待している、応援している
 - ・このような取り組みは素晴らしいと思う。
 - ・周辺地域も活性化できる施設を目指してほしい。 等
- 誰もが気軽に利用できる施設にしてほしい
 - ・地域住民が気軽に立ち寄れる公共性の高い施設が望ましい。
 - ・地域住民が自由に使える場所として活用できるとよい。 等
- 高齢者へのサポートを充実させてほしい
 - ・高齢者が元気でいられる使いやすい施設を望む。
 - ・高齢者の介護機能を充実してほしい。 等

■計画を見直してほしい

- ・高齢者、障害者によい環境とは思われない。
- ・敷地が狭く、高齢者施設、障害者支援施設の両方を設置するのは無理があるのではないか。
- ・施設の必要性を感じない。 等

■避難所としての機能を充実させてほしい

- ・万が一のときにシェルターの役割を担ってほしい。
- ・災害時の給水施設、発電機能を充実してほしい。 等

■もっと優先度の高いことに税金を使ってほしい

- ・より必要性の高い分野に税金を使うべき。
- ・税収を高められるような施設をつくったほうがよい。 等

■緑豊かな施設にしてほしい

- ・周囲や屋上に緑がある建物にしてほしい。
- ・敷地境界に植栽、花の寄せ植えがあるとよい。 等

■子育て世帯へのサポートを充実させてほしい

- ・ママが赤ちゃんを連れて行けるような場所、若者が気軽に行けるような場所がよい。 等

■トラブルが起きないようにしてほしい

- ・利用者の管理を徹底できるような体制を整えてほしい。 等

■騒音等に配慮してほしい

- ・工事による騒音が起きないようにしてほしい。 等

■その他

- ・都心にふさわしい美しい施設をつくってほしい。
- ・今の安全な雰囲気を維持してほしい。
- ・もっと本事業について区民に説明すべき。 等

以上